

# アンケートへのご協力ありがとうございました

暮らしのこと、地域のこと、政治への思いなど2000通をこえるアンケートの返送がありました。  
みなさんの貴重なご意見・ご要望を今後の活動に生かしていきます。ご協力ありがとうございました。

市民の  
ねがいは

この声にこたえてがんばります

- ① 福祉・介護・高齢者対策
- ② 年金・医療・国保の改善
- ③ 介護・国保の改善
- ④ 年金・医療の確保
- ⑤ 安定雇用の確保

## 2〜3年前に比べ現在の生活は

① かなり苦しくなった	832	①・②と答えた方	
② 少し苦しくなった	769	その主な理由	
③ 変わらない	293	① 増税	932
④ 少しよくなった	39	② 年金が下がったため	723
⑤ かなりよくなった	16	③ 賃下げ・給料カット	295
		④ 家族の収入減	225
		⑤ 仕事が減った	218

## 負担が大きいと思うもの

① 税金(所得税・県市民税など)	1363	③ ガソリン代	850
② 国保税・社会保険料	972	④ 介護保険費	840
		⑤ 医療費	758

## 生活の中で心配なもの

① 病気・健康	1070	④ 家計の赤字	350
② 老後	972	⑤ 犯罪	292
③ 介護	366		

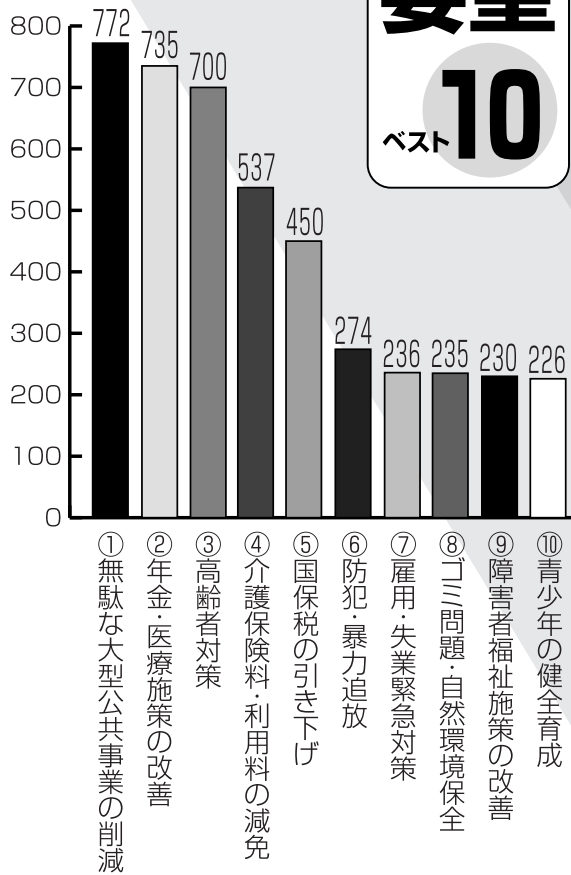
## 大分県議会議員に望むこと

① 税金の無駄遣いをチェックしてほしい	1306
② 市民の意見をよく聞いてほしい	805
③ もっと勉強してほしい	410

## 市民アンケートに寄せられた声

- ◆ 税金の使い方をもっと医療や教育に広げてほしい。健康保険その他の税金で、食費をいくら切りつめても食べるだけで精一杯。
- ◆ 年金切り下げ、医療費値上げ、今の政治は老人は早く死ぬといっているようなものです。
- ◆ 「香りの森」など全く無駄なことを決定し、許可した県議もふくめ誰一人責任をとらない。ぜひむだ使いをチェックしてほしい。
- ◆ 3歳までは少しの体調不良で病状が急変したりして、病院に行く回数が多いのに、有料化で重病になるまで、受診を手控えることで心配。乳幼児医療費の有料化は、これから子供がほしい、育てていきたいと思う親の妨げとなります。
- ◆ キヤノンは、非正規雇用などで賃金も搾り取っている。そんな会社へ県民の19億円の負担は必要ない。そんな負担ができるお金があるなら、障害者などへの費用にまわしてほしい。

要望  
ベスト  
10



教育基本法  
改悪案は廃案に

## 乳幼児医療費は無料に! 県交渉の先頭に

乳幼児医療費助成対象が就学前まで拡大されましたが、これまで無料だった医療費が一部有料化されました。

一番病気にかかる3歳未満児は、無料で病院にかかることができるよう県に申し入れました。



住民税増税  
(6月)

国保税値上げ  
(6月)

介護保険料値上げ  
(6月)

高すぎる、もうももう、私えん！！

# 県議会で増税への態度は ～住民税(県税)増税の条例案～

自民 公明 社民 民主系 **賛成**  
のすべての議員が

大分市に県議会で増税「まった」という日本共産党議員が必要です。

その一方でキャンにはポーンと19億円も  
キャン新工場の造成費69億円を、50億円で売却、  
差額19億円は県民の血税です。こんなお金があるのな  
ら、福祉対策や雇用対策予算に振り向けるべきではな  
いでしょうか。日本共産党は県に申し入れました。

## 小泉「改革」が敷いたレール

2年前に自民・公明が決めたこと

6月からの住民税の大幅値上げは、小泉前内閣と自民・公明の両党が2年前の税制「改革」で増税を決めたことです。

県民からの税金徴収には、県・市の条例を変えなければなりません。この条例に反対したのは県議会でも市議会でも日本共産党だけです。

オール与党の県政・市政では、自民・公明はもとより社会県民クラブ・新政みらい・県政クラブ(民主系)の議員が賛成し、国の悪政を後押ししています。大分市には、10日間で住民税・国保・介護など、約八千件の問い合わせ・苦情が殺到しました。

県民にトリプルパンチで襲いかかる増税。「負担増にまった」といえる日本共産党議員が増えなくては、暮らしを守る県政はできません。

増税中止を政府に申し入れー日本共産党

「今実施されている大増税中止」「今後実施予定の増税凍結」することを申し入れ。国民に負担増を押し付けながら、米軍基地再編のために3兆円もの国民の税金を使うのはスジが通りません。

定率減税廃止言い出したのは

公明党

与党税制協議会で公明党のメンバーの一人は「うちが(定率減税の)いいだしっぺだから、そこを攻められたらどうしようもない」

「東京新聞」2004年2月16日付け

## 県民税だけでも約13億円の大増税



医療・介護の負担軽減に  
まわせと  
県に申し入れ

県税の増収分を、高齢者への医療・介護・国保の負担軽減などの福祉向上のために使うこと。急激な増税となっている高齢者世帯の県税減免措置をおこなうことなどを申し入れました。

「増税・無駄遣い許せない」という思いを

日本共産党 **三栄みつつ**へ

